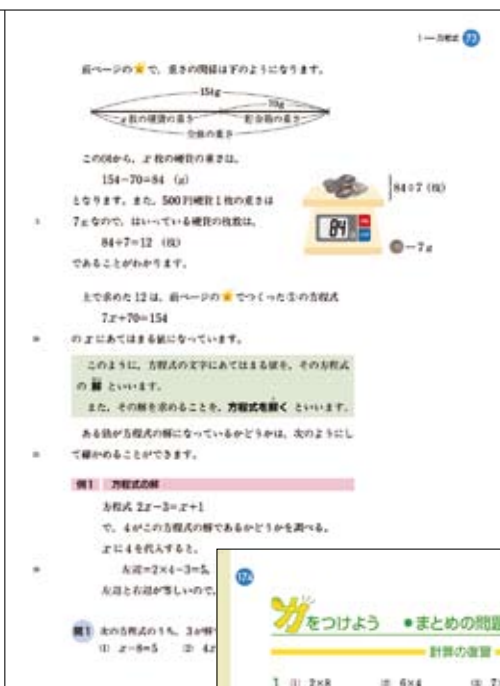
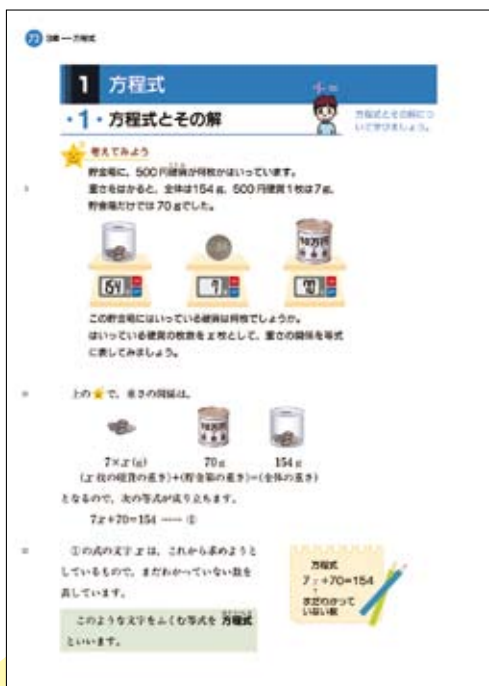


新学習指導要領と『楽しさひろがる数学』

新学習指導要領の趣旨が、たくさん先取りされた教科書です。
新学習指導要領の先行実施となる移行期に、使用する教科書として最適です。

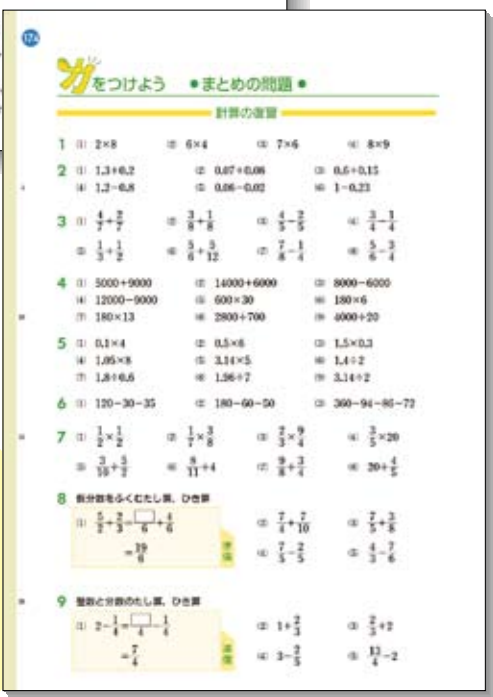
小・中学校の円滑な接続

ていねいな導入により、新しい学習への動機付けをはかったり、小学校の学習を補ったりするなど、小学校とのギャップを感じさせない教科書です。



例えば、1年の方程式では、小学校で学習した知識でも解くことができる題材を導入に扱い、スムーズに方程式の学習が進められるようにしています。

1年の巻末には、小学校の計算練習の問題も用意し、基礎計算力の確認や新しい計算への準備として使えるようにしています。



学び直しの機会

既習の関連する内容を再度取り上げ、基礎的・基本的な知識・技能を確実に定着できる教科書です。

●ふりかえり

例4 乗法の交換法則
 乗法の交換法則
 $\square \times \square = \square \times \square$
 は、文字 a 、 b を使って、次のように表される。
 $a \times b = b \times a$

例3 加法の交換法則
 加法の交換法則
 $\square + \square = \square + \square$
 を、文字 a 、 b を使って表しなさい。

1年 p.50

例題2で、 $y = ax + b$ の a と b を決めるには、次の方法もあります。

$x=1$ のとき $y=2$ だから、 $2 = a + b$ ……①
 $x=5$ のとき $y=-6$ だから、 $-6 = 5a + b$ ……②
 この①と②を、 a 、 b の連立方程式とみて解く。

例5 上の連立方程式を解いて、一次関数の式を求めなさい。

2年 p.63



2 平行線と線分の比

1・平行線と線分の比

★ **考えてみよう**
 右の図の $\triangle ABC$ で、 $PQ \parallel BC$ のとき、
 $\triangle APQ$ の $\triangle ABC$
 であるといえるでしょうか。
 また、 AQ 、 PQ の長さは、それぞれ何 cm
 でしょうか。

上の★の $\triangle APQ$ と $\triangle ABC$ で、 $PQ \parallel BC$ から、
 $\angle APQ = \angle ABC$ 、 $\angle AQP = \angle ACB$
 となり、2組の角が、それぞれ等しいので、
 $\triangle APQ$ の $\triangle ABC$
 がいえます。

3年 p.112

本文ページの右端には「ふりかえり」を適宜設定し、既習事項を振り返って学習できるようにしています。また、章末の「基本のたしかめ」では、その章の基本事項を確認できるようにするとともに、問題ごとに学習事項と該当ページを掲載しています。

●基本のたしかめ

5章の 基本のたしかめ

1 下の図で、 $\triangle ABC$ の $\triangle DEF$ です。

(1) $\triangle ABC$ と $\triangle DEF$ の相似比を求めなさい。
 (2) 辺 EF の長さを求めなさい。

5章で学習したこと
 相似な図形
 ↓
 P.98～P.103

3年 p.120

言語力の育成・活用の重視 (数学的活動の充実)

数学的活動に取り組める場面が豊富にあり、言語力や活用する力が育める教科書です。

ア 既習の数学を基にして、数や図形の性質などを見だし、発展させる活動

教科書ページ 2年 p.88-89 の内容を要約します。

多角形の内外角の和

① 多角形の内外角の和を帰納的に調べてきまりを見だし、その理由を明らかにする。

② 多角形を三角形に分割する他の方法を考える。

③ 考察の対象を内角から外角に変える。

2年 p.88-89

イ 日常生活や社会で数学を利用する活動



1年 p.124

ウ 数学的な表現を用いて、根拠を明らかにし筋道立てて説明し伝え合う活動

●話しあってみよう

話しあってみよう

7 連続する10個の自然数をいろいろとり、その和を求めてみましょう。

$$1+2+3+4+5+6+7+8+9+10=$$

$$8+9+10+11+12+13+14+15+16+17=$$

$$72+73+74+75+76+77+78+79+80+81=$$

求めた結果について、どんなことがいえるでしょうか。

2年 p.24

●レポートをかいてみよう

かつけた! レポートをかいてみよう

2年 p.154-155 の内容を要約します。

① レポートのテーマ、発表の場、発表の準備、発表の仕方、発表の振り返りについて学びます。

② 発表の準備として、発表の場や発表の場を想定して、発表の準備を行います。

③ 発表の振り返りとして、発表の振り返りを行います。

2年 p.154-155



●観点別特色一覧表（新学習指導要領対応部分のみ）

観 点	啓 林 館 の 特 色	具 体 例
小・中学校の学習の円滑な接続に配慮されているか。	・「章とびら」や「考えてみよう」などで、新しい学習の導入をていねいにしたり、小学校の内容を補ったりするなど、小学校とのギャップを感じさせないよう配慮しています。	●正の数・負の数の導入(1年 p.8-11) ●文字式の導入(1年 p.46-48) ●方程式の導入(1年 p.70-73) ●空間図形の導入(1年 p.142-143) ●計算の復習(1年 p.174) など
知識・技能を活用する力を育成できるような教科書になっているか。	・本文においては、既習の内容から新しい学習にスムーズにつながるよう展開を工夫するとともに、知識・技能を活用できるような題材、コーナーを随所に設けています。	●本文、数学展望台、もっと知りたい、みつけた！数学 1年 p.107-108, p.111, p.124-125, p.137, p.138 2年 p.25, p.26, p.38, p.69, p.76-78, p.151 3年 p.31, p.89-90, p.123, p.138, p.146-147 など
言語力を育成できるような教科書になっているか。	・章末問題の「話しあってみよう」や「レポートをかいてみよう」(2,3年)では、自分の考えを説明したり、レポートにまとめたりできるよう工夫しています。	●話しあってみよう、レポートをかいてみよう 1年 p.42, p.67, p.87, p.110, p.137, p.165 2年 p.24, p.44, p.72, p.103, p.130, p.150, p.154-155 3年 p.30, p.52, p.68, p.92, p.122, p.141, p.152-153 など
学び直しの機会を設定できるような教科書になっているか。	・本文中の「ふりかえり」や章末の「基本のたしかめ」では、その内容に関連するページや内容を振り返って学習できるようにしています。また、「もっとくわしく」では、学んだことがらを、くわしくみたり、違った見方でみて、さらに理解を深めることができるように工夫しています。	●ふりかえり、基本のたしかめ、もっとくわしく 1年 p.41, p.50, p.93, p.112, p.159 2年 p.63, p.71, p.74-75, p.123 3年 p.32-33, p.49, p.112, p.113, p.120 など

平成22年度用 内容解説資料

教科書書名・番号

楽しさひろがる数学	1-713
	2-813
	3-913



本 社	〒543-0052	大阪市天王区大道 4 - 3 - 25	TEL(06)6779-1531
札幌支社	〒003-0005	札幌市白石区東札幌 5 条 2 - 6 - 1	TEL(011)842-8595
東京支社	〒113-0023	東京都文京区向丘 2 - 3 - 10	TEL(03)3814-2151
東海支社	〒461-0004	名古屋市中区葵 1 - 4 - 34 双栄ビル 2F	TEL(052)935-2585
広島支社	〒732-0052	広島市東区光町 1 - 7 - 11 広島 CD ビル 5F	TEL(082)261-7246
九州支社	〒810-0022	福岡市中央区薬院 1 - 5 - 6 ハイヒルズビル 5F	TEL(092)725-6677